

芥川賞作家、100年の歩み

芥川賞作家で「第3の新人」の旗手として戦後の文壇に清新な衝撃を与えた、安岡章太郎さんの生誕100周年を記念した企画展を3月1日まで香我美図書館で開催しました。

父の実家である香我美町山北の「安岡家」の先祖で、幕末の激動の時代に国事に奔走した覚之助・嘉助兄弟らを描いた代表作『流離譚』までのあゆみとともに、大石圓をはじめ香南の勤王の志士たちを紹介しました。また、会場では「地元の偉人を知ってほしい」と思いを込めて、城山高校イラストデザイン部が制作した章太郎さんの伝記漫画が配布されました。



▲地元の偉人に思いを馳せる

今年も満開のチューリップ



▲今年も大賑わいのチューリップまつり

3月8日(日)香我美町岸本で色とりどりのチューリップが楽しめる「かがみ花フェスタ チューリップまつり」が開園されました。新型コロナウイルスの影響で開園式や飲食ブースの出店等は中止となりましたが、チューリップはきれいに咲き誇り、散策を楽しめます。今年は昨年よりも1万本多い13万本が植えられており、色あざやかなチューリップに来場者はうっとり。日ごろの忙しさを忘れて、ふっと一息。春の訪れが感じられる会場となっていました。

わたしたちに話してみませんか?  
“人権擁護委員”  
はあなたの街の相談パートナー

1. 人権擁護委員とは?

人権擁護委員は市町村の推薦を受け、法務大臣から委嘱された民間ボランティアです。人権問題の解決にはきめ細やかな支援が必要になるため、いろいろな経歴を持った方が就任しています。



人権イメージキャラクター  
人KENあゆみちゃん

2. どんな制度?

人権尊重の理念を国民に広めるための人権擁護委員の制度は人権相談に加え、人権の花運動や人権啓発パレードなど地域に密着した啓発活動を行っています。

3. 人権擁護委員のき章

き章(バッジ)のデザインは、外枠が「かたばみ」の葉で、中が菊型の「人」の字です。地を這って広がる「かたばみ」のように、人権尊重思想が広がるようにとの願いが込められています。



人権課  
57-8507



人権擁護委員の任期満了に伴い、4月1日付で清藤和代さん(再任)が委嘱を受けました。人権相談は毎月実施していますので、暮らしの中での悩みや心配ごと、困りごとなどがありましたらご相談ください。(無料、秘密厳守) ※日時・場所はカレンダーをご覧ください



今年も市内各所で卒業式・卒園式が行われました。卒業生たちはたくさんのお祝いと、未来への希望を胸に、学び舎を巣立っていきました。  
※今年も赤岡中学校、夜須中学校へ伺いました



3/13

赤岡中学校



これからもう  
ずっと友達だ!

3/13

夜須中学校

